

草津市立少年センター・あすくる草津

少年センターだより



少しの「孤立させない支援」 － 問題の背景を理解し、支援する －

臨床心理士・公認心理師 安藤 りか

私個人の実感ですが、コロナ禍で増えてきた相談として、もともとあったDV・虐待の過熱、※希死念慮・自傷行為・自死、性被害などがあります。それらの問題とともに、不登校・ひきこもりや依存症、非行など子どもたちが抱える問題の背景をどう理解し支えるかについて考えてみたいと思います。 ※希死念慮（きしねんりょ）：具体的な理由はないが漠然と死を願う状態

アメリカ疾病予防管理センターが行った小児逆境体験の研究により、子ども時代の逆境体験が社会的・情緒的・認知的障害や、健康にハイリスクな行動（疾病、傷害、問題行動）、早逝に結び付くことがわかりました。この研究の逆境体験とは、虐待や家族関係などの項目を含む10項目ですが、これらの体験は稀ではなく、過半数の人が1種類は経験していると言われています。勿論この10項目以外にも、戦争や対人関係でのひどい傷つき、大きな挫折体験などが逆境体験になるということは想像に難くありません。

さらにこれらの体験は、心身だけでなく脳の発達にも影響を及ぼしていることも明らかになっています。無理解の叱責や批判、否定、一方的な説諭では回復しないどころか逆効果で孤立につながりかねません。子どもに限らず、人が抱える問題の背景には、どうしようもない悩みや苦しみ、心の痛みがあります。とても苦しい状況におかれていてさびしくて、孤立している人たちは、困った子は困っている子です。



一方、大変希望が持てる研究もあります。小児逆境体験を受けながらも「ポジティブな子ども時代の経験」を周りの人から与えてもらった子どもほど、困難な状況を乗り越え心身ともに健康に生活しているというものです。回復している子どもたちに共通することは、ポジティブな関わりをしてくれる大人の存在があり、孤立していないことです。よい関わりが増えると次第に脳にも良い変化が現れます。人は人とのつながりのなかでのポジティブな経験により、自分への信頼感、人への信頼感を回復し、少しずつ前に一歩踏み出していきます。困っている人の問題の背景の理解に努め、孤立させない関わりを心がけたいものです。少年センターには孤立させてはいけない子どもたちが、学校・福祉などの紹介でやって来てくれます。家庭・学校・地域の方々やセンター職員の理解と日頃のあたたかい関わりにより、子どもたちは次第に元気や自信を回復し、社会的自立に向け進み始めています。



『安藤りか先生のカウンセリング』が受けられます!!

今回、上記の文章を寄稿いただき、当センターで勤務もされている安藤りか先生は「滋賀県スクールカウンセラースーパーバイザー」や「大津市教育支援センターの不登校対策巡回チーム心理師」としても活躍されており、学校文化や中高生の心理にたいへん精通しておられます。安藤先生をはじめ、センター職員がお子さまの生活上のことや学業のこと、子育てについてなど様々なお悩みの解決に向けて一緒に考え、手立てを探っていきます。気軽にご相談ください。（※なお、安藤先生への相談のみ予約相談となりますので事前にお電話（562-0594）をお願いします。）



「新任少年補導委員研修会」を開催しました！



7月14日(木)キラリエ草津303会議室において、新任補導委員研修会を開催しました。草津市教育委員会事務局児童生徒支援課の北村将課長補佐をお招きして「児童生徒の今日的課題から、子どもの心の内側を考える」をテーマに講演をしていただきました。

草津市内の小中学生の現状説明を受けた後、今の青少年の実態や接し方についてご自身の経験に基づいた具体的なお話をしていただき、今後の補導活動に大いに参考となる内容でした。



新任少年補導委員さんの感想より…

- ・地域ぐるみで子どもたちを支える必要性を感じ、地域の子どもたちを注意深く見守りたいと思う。
- ・子どもへの対応の中で、学校や機関がチームとなって動くことが大切なのだと思います。コロナ禍と震災後の生徒指導事例が似ているという新しい気づきをもらいました。
- ・子どもたちからのSOSを早く受け止められるよう環境を作っていかなければならないと思いました。

南草津駅スクリーンで啓発！！



7月の「青少年の非行・被害防止 滋賀県強調月間」は啓発方法を工夫し、南草津駅スクリーンを活用させていただいたり、市民課スクリーンや市役所館内放送等も利用して実施しました！

南草津駅スクリーン放送中の様子

退任・新任の補導委員さん

退任：草津学区

田中 康子さん

(ありがとうございました！)

ありがとう

新任：草津学区

大西 博子さん

(よろしくお願いします！)



退任は令和4年7月31日付、新任は8月1日付です

今、あすくるでは…



通所少年と梅雨前にあすくる農園で玉ねぎとジャガイモを収穫しました。そしてジャガイモのガレットやジャーマンポテトを作りました。さらに、プランターでは夏野菜のきゅうりやナスなども採れました。



また、ピーマンはまさに”鈴なり”状態で色鮮やかな緑が美しく太陽に映えていました。ピーマンが大好きという少年がおいしそうにたくさんのピーマンを食べる姿はとてもほほえましかったです。

【SNSトラブル防止教室】

矢倉小学校5年生にSNSトラブル・ネットいじめ防止教室を実施しました。どんなことも「自分は大丈夫」と思わず気を付けてほしいことなど学習しました。



【非行防止教室】【薬物乱用防止教室】

松原中学校や老上中学校等で1.2年生を対象に「絶対やってはいけないこと」として万引きなどの初発型非行についての学習や興味本位から薬物に手を出すことの危険性などの学習をしました。



ひとりで悩まず！まずは相談を！！

非行等さまざまな課題を抱えた、少年本人・保護者・関係者などからの相談に応じています。

○電話相談 ○面接相談 (相談は無料です。)

月曜日から金曜日(祝日、年末年始は休業) 9:30~16:00

相談専用電話 (077)562-0594

カウンセラー(臨床心理士)による相談も実施しています。

※要予約

～少年に 愛のひと声 わたしから～

草津市立少年センター・あすくる草津

〒525-0032 草津市大路二丁目1-35 市民総合交流センター(キラリエ草津)3階
TEL(077)562-6561 FAX(077)567-0557

